

# 消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404

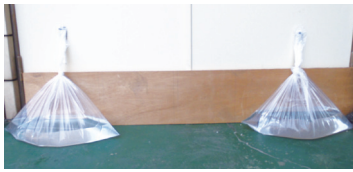
## 集中豪雨に備えよう

「集中豪雨」は、1カ月かかって降る量の雨が数日で降ります。そのため、河川の氾濫による浸水やがけ崩れなどの災害が発生し、私たちの生活や生命を脅かす危険があります。しかし、事前に対策しておけば被害を軽減することができます。

そこで今回は、集中豪雨の対策を紹介します。

### 普段からの心掛け

- ・ 自宅周辺の排水溝などを点検し、詰まりがあったら取り除く。
- ・ 仕切り板や土のうを利用し、浸水に備える。
- ・ 各戸配布している「松前町総合防災マップ」で、避難場所と持ち出し品を確認する。



⑤仕切り板を使った浸水対策 ⑥土のうを使った浸水対策



### 天気の変動に対応するために

次のような状態のときは、天気が急変する恐れがあるので、外出を避け、災害に備えましょう。

- ▶**気象情報** 雷注意報、大雨や洪水の警報・注意報が出ているとき、「大気の状態が不安定」と予報されているとき
- ▶**空の状態** 「急に真っ黒な雲が近付いてきた」「雷鳴が聞こえる」「稲光が見えた」とき
- ▶**川の状態** 「水かさが増えてきた」「濁ってきた」「流木や落葉が流れてきた」とき

### 豪雨の対応は

- ・ 外では、浸水地や水の流れを避けて歩行する。やむを得ない場合は、なるべく集団で行動し、傘、棒や枝を利用し、水深を確認しながら歩行する。
- ・ 屋内では、避難勧告や避難指示が発表されていなくても、▷過去に浸水被害のあった場所▷河川の近くにいる場合▷地下階▷半地下・地下駐車場▷避難に時間がかかる場所にいる場合は避難する。
- ・ 自宅から避難する場合は、ブレーカーを切る。

### Topics

#### 6月5日～11日は危険物安全週間 危険物の取扱いに注意しましょう

石油類をはじめとする危険物は、事業所などで幅広く利用され、生活に深く浸透しています。

また、皆さんの身の回りにも、危険物としてガソリン、灯油、油性塗料などがあり、身近に取り扱うようになってきているため、危険物の安全確保の重要性はますます増加しています。

その中で、皆さんに気を付けてもらいたいことの一つが、「自動車への給油行為」です。

平成28年度危険物安全週間推進標語  
「危険物 決めろ無事故の ストライク」

セルフ式のガソリンスタンドが身近な存在になっていますが、取扱方法を誤ると思わぬ事故につながります。次のことに十分注意してください。

- ・ 給油中は、必ずエンジンを切る。
- ・ 油種の確認をしっかりと行う。
- ・ 給油前に静電気除去シートにタッチする。
- ・ 注ぎ足し給油をしない。
- ・ 給油口キャップを確実に締める。